

青少年ふくしま

福島県青少年育成県民会議
第78号
令和6年3月13日

～令和5年度を振り返って！

令和5年度も締めくくりの時期を迎えております。今年度も当県民会議の事業にご協力くださいましてありがとうございました。今年度は、5月に新型コロナウイルス感染症が第5類に移行され、これまで思うように展開できなかった事業が、徐々にではありますが、元に戻りつつあることを実感した年でした。しかし、この空白とも言える約3年間の影響は大きく、様々な課題を抱える子どもや若者を育み支援するのは大人の私たちである、という思いをいっそう強くしております。「大人が変われば子どもも変わる」県民運動を推進してきて、健全な青少年の育成に大人が重要な役割りを担っていることをあらためて認識しております。

さて、令和5年度を振り返って、当県民会議の各事業について以下のようにまとめました。来年度に活かし、更に充実した事業を展開してまいります。

1 「大人が変われば、子どもも変わる県民運動」の推進

◇「大人への応援講座」

地域社会を構成する大人の行動、規範意識を喚起するため、県内の青少年育成団体や各事業所等が開催する「大人への応援講座」を実施しています。また、講座の充実を図るために、6月24日に講師会議を開催し、講師の皆さんによる情報交換を行いました。

月	日	講師名	テーマ等	市町村等
6	1	宍戸 弘治	大人が変われば子どもも変わる ー青少年の成長と大人の関わりー	伊達市青少年育成市民会議
6	8	市川 誠子	親子のコミュニケーションづくり ～子どもに愛伝わっていますか？～	須賀川市教育委員会
6	22	根本 雅昭	青少年を取り巻くインターネットの現状と対策	矢祭町青少年育成町民会議
7	5	今野 滋子	楽しい子育て（幼児期、小学校前期における親の役割）	須賀川市教育委員会
7	11	江川 和弥	つながる学び、子どもと社会の出会い方	会津美里町青少年育成町民会議
10	3	清水 国明	子どもが「その子らしく」生きるために	会津美里町教育委員会
10	13	大森 洋亮	小学校入学期の子どもと親のメンタルケア	会津美里町教育委員会
10	19	江川 和弥	子どもの視点で成長の様子を見てみよう	会津美里町教育委員会
10	24	小澤 悌一	親は家庭のカウンセラー	会津美里町教育委員会
10	25	大森 洋亮	カウンセリングマインドを身につけよう ～寄り添う気持ちが支えに～	喜多方市少年センター
10	25	小澤 悌一	就学・児童期の子どもへの親の関わり方	二本松市立東和小学校
10	31	今野 滋子	楽しい子育て（幼児期、小学校前期における親の役割）	三春町立三春小学校
11	2	半田 真仁	信頼関係や絆を育むコミュニケーション力	飯坂方部小中学校 PTA 連絡協議会
11	15	根本 雅昭	青少年を取り巻くインターネットの現状と対策	喜多方市青少年育成市民会議
11	22	中鉢 博之	困難な状況にある子どもたちを支えていくために	郡山市青少年健全育成推進協議会
2	16	根本 雅昭	青少年を取り巻くインターネットにおけるトラブルや犯罪の現状と対策	白河市少年補導員連絡協議会
2	17	中鉢 博之	困難な状況にある子どもたちを支えていくために	松川地区青少年健全育成推進会連絡会
2	22	伊藤 末吉	青少年の健全育成について～地域の関わり方～	田村市青少年健全育成市民会議船引支部
2	28	佐久間辰一	社会人として大切なことは植物から学んだ	飯坂方部青少年健全育成推進会連絡会
3	9	前澤 由美	多様化した地域の子育て支援	いわき市平地区推進協議会
3	9	市川 誠子	一緒に考えよう しつけと虐待の違い	郡山市青少年育成指導員連絡会

◇ふくしま青少年育成セミナー

思春期から青年期にかけての子どもたちを様々な角度から見つめ、個々の子どもの発達に即した果たすべき親の役割などについて考えるとともに、子どもの自立を支えながら社会への参画を促して行かなければならない親や大人の心構え等についてセミナーを行っています。

第1回セミナー 令和5年6月24日（土）

「ヤングケアラーを支える社会を目指して」講師 医療創生大学心理学部教授 鎌田真理子 氏

ヤングケアラーの現状と課題を知り、子どもの人権に関わる大きな問題であることを再認識させられました。

ヤングケアラーが生きやすい社会や地域にしていくためには、教員や専門職だけでなく、我々一般の大人の理解が大切であり、自分ごととしてとらえる姿勢が必要であることがわかりました。



第2回セミナー 令和5年9月2日（土）

「SNSと日常生活」講師 NPO 法人日本コンピュータ振興協会理事長 根本雅昭 氏

SNSに関連する用語の説明や情報モラル・情報セキュリティ等の知っておくべき基礎知識もわかりやすく講義していただきました。

参加者からは、事例や客観的データに基づく現状理解やフィルタリングの重要性が理解できたという意見や中高生にも聞かせたい内容だったとの声が寄せられました。



2「地域の子どもは、地域で見守り育てる運動」の推進



ポスター部門 最優秀

いわき市立平第一中学校 阿保 成海さん

◇「家庭の日」作文、絵画・ポスター作品募集

「家庭の日」にちなんだテーマを定め、小学生・中学生・高校生を対象に作品を募集して「家庭の日」の普及に努めるとともに、「いい育児の日」の普及に努めています。

作文部門1, 234点、絵画・ポスター部門215点(絵画158点、ポスター57点)の応募がありました。本年度は、昨年度に比べて中学生の作品応募が増加しました。

最優秀賞9点、優秀賞16点、優良賞47点を表彰いたしました。



最優秀 押川 千晏さん

◇「少年の主張福島県大会」

次代を担う少年たちが心身ともに健康で他者を思いやる心を持ち、自立しながら、健やかな成長を遂げる契機となることを願い、中学生が日頃考えていることを主張する大会を開催しています。

今年度は、9月21日(木)、第45回大会を新地町文化交流センターで開催しました。県内各地の中学校167校より9,705点の応募がありました。須賀川市立小塩江中学校 3年 押川千晏さんが、最優秀賞を受賞し、国立青少年教育推進機構より「努力賞」が授与されました。

3 青少年関係機関・団体との連携強化

◇「県民会議活動の推進」

5月12日(金)青少年会館において「理事会」、「総会」を行いました。総会の中では、「大人が変われば、子どもも変わる県民運動」等を推進する決議を行うとともに、福島県教育庁社会教育課及び福島県警察本部生活安全部少年女性安全対策課の行政説明を行いました。また、総会の最後には、大人への応援講座講師 伊藤末吉先生より「いじめや不登校などへの大人の関わり方」と題してご講演をいただきました。



大人への応援講座講師 伊藤末吉氏

◇「第46回福島県青少年健全育成推進大会」

県民に対して、広く青少年健全育成の理解を深め、事業への積極的参加により青少年育成県民運動の一層の充実と定着を図るため行っています。

今年度は、11月17日(金)にとうほう・みんなの文化センターで開催いたしました。青少年健全育成や指導に貢献された個人28名と7団体、市町村民会議2団体、青少年育成功労者7名を表彰しました。



「最優秀賞」作文発表
玉川村立玉川第一小学校 2年
橋本 奈寧美さん

◇「少年の主張」・「家庭の日」の作品集発刊

少年の主張の県大会出場者16名の作品と
家庭の日の作文部門の5名、絵画・ポスター部
門の4名の作品集を発行しました。

この作品集は、県内の全市町村及び学校等
に配布し、普及啓発を図っています。



◇広報誌「青少年ふくしま」 (第76号～第78号)の発行



◇市町村民会議等との連携の強化

県民会議事業の理解と認知度を高め、事業
の参加率を高めるため市町村民会議等を訪問
しています。

〈今年度市町村訪問先実績〉

喜多方市 会津坂下町 玉川村 鏡石町
天栄村 西郷村 田村市 小野町

＊少年の主張関係訪問

広野町 石川町 いわき市 須賀川市
古殿町 西郷村

◇「夏の思い出」ものづくり体験事業 『陶芸教室』

会津本郷焼 宗像窯 9代目 宗像利訓氏
令和5年7月22日(土)
参加者 20名



4 青少年を取り巻く有害環境対策の推進

◇青少年健全育成県民総ぐるみ運動の推進

青少年健全育成審議会、地域家庭教育推進県北ブロック会議、社会を明るくする運動に参加・協力。

【連絡・問い合わせ先】 福島県青少年育成県民会議(福島県青少年会館内)

住所 〒960-8153 福島市黒岩字田部屋53-5

TEL 024-546-0002

FAX 024-546-8312

Mail f-kenminkaigi@fukushima-youth.com

HP アドレス <https://www.fukushima-youth.com/conference/>